

## 犬の骨関節炎(OA) の悪循環サイクル<sup>1</sup>



### OAの原因

- 先天性** 進行性の整形外科疾患  
〈例〉股関節異形成など
- 外傷性** 後天的な原因  
〈例〉外傷など
- 加齢性** 原発性疾患  
〈例〉加齢

- 関節の痛みは、運動量の低下につながります。<sup>6</sup>

### 参考文献

1. Fox S. *Chronic Pain in Small Animal Medicine*. Barcelona, Spain: Mason Publishing Ltd; 2010, 74-96.
2. Bland SD *Vet Sci Dev* 2015, Canine osteoarthritis and treatments: a review. 84-89.
3. Lascelles BD *Joint pain in pet dogs and cats*. IASP; 2016.
4. Cachon T. et al., Face validity of a proposed tool for staging canine osteoarthritis: COAST. *Vet J.* 2018; 235:1-8
5. Mele D. et. al., Epidemiology of osteoarthritis. *Vet Focus* 2007; 17: 3:4-10
6. Lascelles BD *et al. Practical Approach to Pain Management and Rehabilitation in Canine Osteoarthritis*. Raleigh, US 2006, 23-37.
7. Kirkby Shaw K, Rausch-Derra L, Rhodes L. Grapiprant: an EP4 prostaglandin receptor antagonist and novel therapy for pain and inflammation. *Vet Med Sci* 2016;2: 3-9.
8. ガリプラント®錠 添付文書

# ガリプラント

は、体重に合わせて1日1回  
投与するお薬です。<sup>8</sup>



実物大



実物大

| 体重(kg)             | 20 mg錠                                                                              | 60 mg錠                                                                              |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 3.6kg以上 6.8kg以下    |  | —                                                                                   |
| 6.8kgを超え 13.6kg以下  |  | —                                                                                   |
| 13.6kgを超え 20.4kg以下 | —                                                                                   |  |
| 20.4kgを超え 34.0kg以下 | —                                                                                   |  |

※ガリプラント®錠の投与量及び投与期間については、獣医師の指示に従ってください。

犬の骨関節炎(OA)は進行性かつ慢性の疾患で、OAの管理のためには、診断された**早期から**お薬による**継続的治療**が必要です。獣医師の指示に従い、お薬の投薬期間を守りましょう。

ガリプラント®錠の投薬中に、嘔吐や軟便、下痢、元気消失など愛犬に体調の変化がみられた場合は、速やかに獣医師にご相談ください。

# ガリプラント

(グラビプラント)

# ガリプラント®

骨関節炎の痛みと炎症の  
元を**直接ブロック!**



## 犬の骨関節炎(OA)とは？

- 犬の慢性疼痛の中で最も発症頻度が高い病気<sup>1</sup>
- 犬の罹患率は約25%<sup>3</sup>
- OAの犬の50%は8～13歳で診断される<sup>4</sup>
- OAの犬の45%は大型犬、28%は中型犬、27%は小型犬である<sup>5</sup>
- 股関節、膝関節、肩関節、肘関節など同時に数カ所の関節に発症する<sup>2</sup>

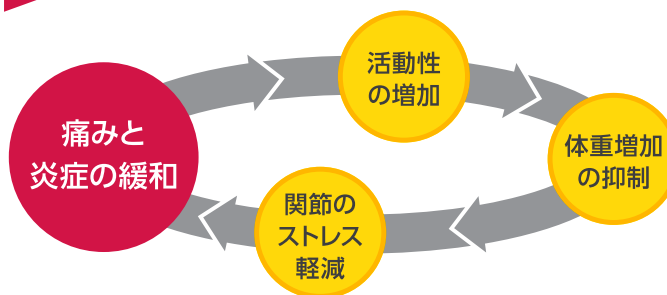
愛犬のわずかな態度の変化は、OAの初期症状かもしれません。<sup>3</sup>

愛犬の動きが用心深くなったり、遅くなったりするのは関節の痛みが原因かもしれません。

OAは完治することはありませんが、早期からの治療で痛みを緩和し、病気の進行速度を遅らせることができます。<sup>2</sup>

## 骨関節炎(OA)と診断されたら、ガリプラント<sup>®</sup>で痛みと炎症の管理を始めましょう。

- ガリプラント<sup>®</sup>錠は、早期から長く治療が必要な慢性の骨関節炎(OA)の治療に適したお薬です。
- 全く新しいタイプの消炎鎮痛剤で、犬のOAによる痛みと炎症に関係する受容体(EP4)を直接ブロックします。<sup>7</sup>
- 今までの鎮痛剤と異なり、痛みと炎症に関係する受容体(EP4)に直接働きかけることで、身体の生理機能(腎機能、肝機能、止血機能)を保ち、体により優しく、長く続けやすい特長があります。



## ガリプラント<sup>®</sup>は、愛犬の元気な生活を長く支えます。

- ガリプラント<sup>®</sup>は、OAの痛みと炎症を緩和することで、愛犬が再び楽しくお散歩をしたり遊ぶためのお手伝いをいたします。



## こんな症状はありませんか？<sup>2,3</sup>

犬は自分で痛みを訴えることができません。愛犬の毎日の行動に目を向けてみましょう。

- ☐ 以前は、興味を持っていた遊びをしなくなっていますか？(例:ボール投げなど)
- ☐ 機敏な反応が減少していませんか？
- ☐ 散歩の歩行速度が遅くなっていますか？
- ☐ 寝ていることが多くなっていますか？
- ☐ 階段を上りづらそうにいませんか？
- ☐ ソファーに飛び乗ったり、車に乗りづらそうにいませんか？
- ☐ 立ち上がりにくそうにしたり、伏せをしづらいような様子はありませんか？
- ☐ 体重が増加していませんか？
- ☐ 家に帰った時に玄関で出迎えて喜ぶことが減っていませんか？

！ 上記のいずれかにあてはまる場合、OAの診断検査が必要かもしれません。獣医師へご相談ください。